



歯医者さんの社会貢献 TOOTH FAIRY

事業紹介

歯科医師が、患者さまの協力により集めた歯科治療や入れ歯に使う金属を、集めてリサイクルすることで、子どもたちを支援するプロジェクトです。

寄付の仕組み



チャレンジキッズプロジェクト



ミャンマー・スクールプロジェクト



TOOTH FAIRY プロジェクトに寄せて

「TOOTH FAIRYプロジェクト」は、歯科医療機関が不要な歯科撤去金属を患者さまのご理解の下で提供し、得られた資金で国内外の子ども達に夢や笑顔に繋がる支援を行う社会貢献活動です。日本歯科医師会が協力し、日本財団が主体となる本活動は、今年で14年目を迎え、これまでの参加歯科医療機関数は6,800を超えます。換金総額は昨年10月に20億円に達しました(昨年度末時点で21億1,300万円)。

本プロジェクトでは、難病や障がいを抱える子ども達とそのご家族への支援事業「チャレンジキッズプロジェクト」や、ミャンマーでの学校建設事業「ミャンマー・スクールプロジェクト」が展開されています。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症で事業変更を余儀なくされており、依然として目途が立たない状況ではありますが、一日も早い収束を祈りつつ、精一杯事業を展開してまいります。

支援活動は継続が重要です。更に多くの歯科医療機関が参画し、より大きな社会貢献に繋がることを心から祈念いたします。



公益社団法人
日本歯科医師会 会長
堀憲郎氏

2021年度のTOPIC

チャレンジキッズプロジェクト

プラネタリウム鑑賞会

一般社団法人 星つむぎの村

お友達と一緒に
宇宙旅行



入院生活などで本物の星空を見ることが難しい子どもたちにプラネタリウム鑑賞会を行いました。

出張訪問やオンライン配信で星空、宇宙の美しさや科学に触れる機会を提供することができました。

住民参加型で行う学校建設をエーヤワディー管区にある3カ所の村で行っています。

次世代を担う子どもたちの教育のため、村人にも主体的に参加してもらい事業を進めています。

研修
若手教員
研修再開



ミャンマー・スクールプロジェクト
住民参加型で行う
学校建設

寄付者からの声



伊藤道子様
(ひまわり歯科)

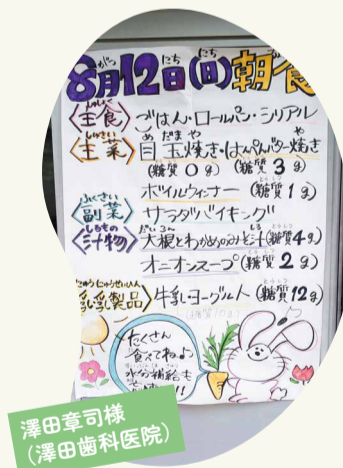
ミャンマー・スクールプロジェクトのボランティアツアーで現地を訪れた時、生徒たちが花道をつくって出迎えてくれ、ほとんどの村民が精一杯の歓迎をしてくれました。

私はTOOTH FAIRYを通して色々なプロジェクトに参加させていただいていますが、その成果を実感でき、心から感謝しています。

私は、1型小児糖尿病サマーキャンプに毎年、医療スタッフの一員として参加し、子どもと寝食ともにした指導を心がけています。歯・口はもとより全身の健康に対する支援も学校歯科医には求められているからです。

夜間、子どもが低血糖症状を呈すれば、スタッフは寝の間もなく対応に追われます。授業では自分の病気を理解させ、インスリン注射の必要性や低血糖時の対応等を教えるのですが、幼児に理解させるには多くの困難があります。

なぜ自分がこんな苦しい状況になるのか精神的にも不安に駆られ、泣きじゃくる子どもさえいます。心身ともに健全に明るく学校生活を送れるように、私たち学校歯科医は全ての子どもたちに広く支援を行っていく必要があると感じております。



澤田章司様
(澤田歯科医院)

支援現場からの声



認定NPO法人
れんげ国際ボランティア会
平野喜幸さん

TOOTH FAIRYから学校や図書館建設のための金属をご提供していただき誠にありがとうございます。本を読む習慣がないミャンマーの農村部において、子どもたちの教育環境向上のためのプロジェクトを実施することができております。

1,340件

数字で見る2021年度の実績

1,340件(162,377,396円分)の金属を提供いただきました。累計のリサイクル金額は2,113,181,444円に。

事業担当者より皆さまへ

現場で活動されているれんげ国際ボランティア会さんと連携し、次世代の子どもたちの教育、そして村の発展のために引き続きサポートさせていただければと考えております。



国際事業部